平成31年度たつの市国民健康保険事業特別会計予算

問 特定健康診査等事業費で特定健診の受診率はどのくらいなのか。また、受診を促すための取組をどのようにしているのか。

答 受診率は、例年33～34％で推移している。受診勧奨は、国保医療年金課の在宅保健師により、受診していない方を抽出し、電話や家庭訪問などに努めている。

福祉文教分科会

平成31年度たつの市一般会計予算

問 たつのえんむすび事業が廃止になっているが、事業効果がなくなったから廃止にしたのか。

答 現在、兵庫県が、お見合い希望者として、ひょうご出会いサポートセンターのはばタン会員などを募り、県下一円でインターネット及び各県民局を通じて1対1のお見合いやイベントを行っており、約1500組が成婚されたと聞く。一方、本市では、イベントを開催しても限られた方が何度も参加されていたり、参加者が集まりにくいのが現状となっているため、今後の実施方法について協議することとし、平成31年度は廃止した。

意見 市の事業は廃止したが、兵庫県で婚活の事業がある旨を広報やホームページを通してPRしていただきたい。

問 新規事業のインフルエンザ予防接種助成事業は1歳から6歳までの幼児を対象にしているが、何名くらいを予定しているのか。

答 1歳から6歳までの幼児は市内に3700名いる。他市で予防接種の助成をしている自治体では、接種率が50～55％であるとの情報を受けて60％の接種率で対象人数を算出し予算計上している。

問 新規事業のスクールチャレンジ事業について、1校に対し10万円を上限に補助すると説明を受けたが、詳細はどのようなものか。

答 教育委員会で事業の要項を示し、学校からの提案を受け、内容を審査した上で対象校を選定することとしている。想定される提案の内容として、ふるさと教育の推進に関するものや学校独自で学力向上のための取組み、教職員の働き方改革のための調査などが考えられる。

経済建設分科会

平成31年度たつの市一般会計予算

問 地元木材きづかい事業は、増築工事等予定の庁舎の外壁等に、市有林等から伐採した木材を使用するとの説明であるが、他の自治体で事例はあるのか。単に木材を購入する場合と費用比較しているのか。

答 国及び県でも、公共施設の建設に、国産、地元産木材を積極的に使用する方針となっている。単に木材を購入するほうが、安価かもしれないが、地域の国有林・市有林の立木を使用することを目的としている。

意見 地元産木材の利用対策も必要であるが、ヒノキや杉は、花粉を飛散させ、また根も浅いため、豪雨等の際、倒木の恐れがある。ヒノキや杉を伐採し、根が深く張る松などの植栽を推進するなど、地滑り対策、花粉対策及び木材のエネルギー利用についても、前向きに考えてもらいたい。

問 たつの観光プロモーション事業について、観光客の増加には、体験型観光が重要になると思われるが、どのような事業を検討されているのか。

答 体験事業として、現在甲冑体験を実施しているが、今年度は、女性の方に喜ばれるような着物美人体験などを増やすことを検討している。

全体会

平成31年度たつの市一般会計予算

問 子育てきらきらクーポン事業について、市民から、一人っ子家庭では対象とならず疎外感があり、親の交流の中で、つらい思いをしているとの多くの意見を聞いている。このことについて、福祉文教分科会では、意見等がなかったのか。

答 分科会のなかでは、意見がでなかった。常任委員会等で意見として考えていく。

意見 たつのえんむすび事業は、参加者が固定され、集まりにくい現状を理由に平成31年度は廃止するということであるが、参加者が集まりやすい状況を考えていくのが、行政の仕事である。市は、兵庫県の婚活事業をホームページなどでPRしていくということだが、どの程度、力を入れ取り組んでいくのかも確認してもらいたい。

反対討論

一般会計予算案は、子育て支援、高齢者対策など細かいところにも、十分手が届くような対策が講じられ、評価できることも多々ある。しかし、平成31年度も、人権教育推進費として3100万円が計上されている。人権教育の予算は、どこでも縮小している状況の中であり、同和行政に対し、縮小廃止を求めて、この予算に反対する。

平成31年度たつの市前処理場事業特別会計予算

反対討論

経済建設分科会でも、前処理場特別会計への一般会計からの繰入について議論している報告であったが、本来ならこの事業は、一般会計からの繰入なしで行っていく事業である。問題解決は、なかなか難しい状況であることは、十分承知しているが、一般会計からの繰入の解消を求めて、この予算に反対する。